

高接着下地調整材

エポアンダー

水性エポキシ樹脂モルタル

エポアンダーは、2液性の水性エポキシエマルジョンと特殊配合の粉体からなる3成分型の下地調整材です。各種下地への接着性が高く、耐溶剤性に優れた速強タイプの下地調整材なので、翌日には溶剤系材料の施工も可能です。屋外・屋内の床面・壁面への下地調整材として最適です。

高接着下地調整材 エポアンダー

- 特長**
- コンクリート下地をはじめ、各種下地に対する接着性に優れています。
 - 耐溶剤性に優れ、ウレタン・FRP・エポキシ等の防水材・床材等の下地調整材として使用可能です。
 - 速強タイプなので、施工の翌日には溶剤系材料の施工が可能です。
 - 作業性に優れ、コテ・刷毛・ローラーでの施工が可能です。
 - 水性の材料構成なので、屋外をはじめ屋内の改修工事にも施工が可能です。

用途

- **防水工事の下地調整** コンクリート下地をはじめ、各種防水下地への対応
- **塗床工事の下地調整** エポキシ・ウレタン等の塗床工事への対応
- **床工事の下地調整** 防滑性ビニル床シート、Pタイル等の床工事への対応

主成分

- **主 剤** 特殊ポリマー(カチオン系水性エポキシ樹脂)
- **硬化剤** 変性脂肪族ポリアミン
- **粉 体** 特殊配合セメント

材料荷姿

- **主 剤** 4kgポリ容器
 - **硬化剤** 4kgポリ容器
 - **粉 体** 20kg袋
- 段ボールケース 28kgセット

標準配合と施工可能面積

荷姿	標準配合		
	主剤	硬化剤	粉体
28kgセット	4kg	4kg	20kg

	施工可能面積	
	0.5mm厚	1mm厚
塗布厚み	0.5mm厚	1mm厚
塗布量	0.83kg/m ²	1.66kg/m ²
1セットあたり	33.7m ²	16.8m ²



硬化時間の目安

気温	上塗り施工可能時間
30℃	6時間以上
20℃	10時間以上
10℃	24時間以上



UNION KENZAI KOGYO CO., LTD.

施工方法

- ①下地面の脆弱部分、レイトンス、ごみ、油脂類を除去してください。高圧洗浄、水洗い洗浄の際は、下地面を乾燥させてください。
- ②主剤(4kg)と硬化剤(4kg)を計量して容器に取り軽く攪拌してください。その後、粉体(20kg)を投入しハンドミキサー等を用いて十分に混合してください。
※ハンドミキサーは、1,000rpm/min以上の高速回転のものをご使用願います。
※小面積への施工で小分けして使用する場合は、所定の混合比率で必ず計量してご使用ください。
- ③混合した材料をコテ・刷毛・ローラー等を用いて所定の厚みに塗り付けてください。コテで施工の際は、最初にしごき塗りし、直ちに所定の厚みに塗り付けてください。
- ④施工後、降雨等を避け、硬化するまで養生してください。

施工上の注意点

- ①材料の混合の際は、主剤・硬化剤・粉体以外の異物は絶対に加えないでください。
- ②材料の足し、練り戻しはしないでください。
- ③気温が5℃以下、又は35℃以上の場合は施工を避けてください。

保管方法 有効期間

※湿気の少ない場所に保管してください。※直射日光を避け保管してください。※0℃以下の場所に放置しないでください。
 ※開封後は、出来るだけ早く使用してください。※製造日より6ヶ月以内に使用してください。

性能 各種下地への接着力

下地の種類		接着強度 (N/mm ²)	破壊場所	備考
コンクリート	乾燥	2.92	下地破壊	
	湿潤	2.35	下地破壊	
クリンカータイル		2.96	下地破壊	
カラーコンクリート		2.87	下地破壊	表面サンディング
テラゾー		2.95	下地破壊	
ケイ酸系コンクリート強化材		2.65	下地破壊	表面サンディング
ウレタン床材		2.77	下地破壊	
アクリルウレタン床材		2.86	下地破壊	
エポキシ床材		3.32	下地破壊	
水系塗料(アクリル系)		2.75	下地破壊	
溶剤塗料(アクリルウレタン)		2.86	下地破壊	
アスファルトプライマー		2.53	下地破壊	油脂分残存に注意
ゴムアスファルト		0.81	下地破壊	油脂分残存に注意
FRP		3.45	材料破壊	表面サンディング(パラフィン層除去)
鉄板		2.85	材料破壊	表面サンドペーパーで研磨
溶融亜鉛メッキ		2.79	材料破壊	表面サンドペーパーで研磨
ステンレス		2.68	材料破壊	表面サンドペーパーで研磨

〈難接着 下地〉

塩化ビニル フッ素系塗料 シリコン アルミニウム 弾性ウレタン系防水材 表面がワックス加工された下地
 条件・標準養生(20℃±2℃ 65±10%RH)7日間養生 ・塗厚0.5mm ・建研式接着力試験機で測定

曲げ・圧縮強度

材令	曲げ強度 N/m ²	圧縮強度 N/m ²
1日	3.45	11.2
7日	5.64	23.1
28日	5.98	26.5

条件・標準養生(20℃±2℃ 65±10%RH)

※本パンフレットの内容は予告なく変更することがあります。その他のご用命は弊社営業部までお問い合わせ願います。



■本社 大阪府大阪市北区大淀南1丁目5番1号 ケイヒン梅田ビル
 TEL 06-6453-3563 FAX 06-6453-3830
 ■東京 東京都大田区蒲田4丁目42番3号 イースタン蒲田
 TEL 03-3731-8935 FAX 03-3731-8936

取扱店